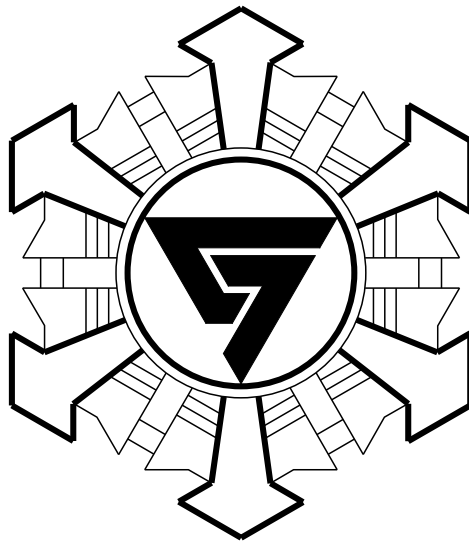


# 救 急 統 計

令 和 3 年 版



江 津 邑 智 消 防 組 合

# はじめに

当消防組合は、昭和 47 年 10 月 1 日より救急業務を開始し、社会環境の多様化に伴い、救急体制の整備を図っているところです。

当消防組合では管内の各署所に高規格救急自動車を 9 台、救急隊員 100 名（うち救急救命士 35 名）を配置し、地域住民の皆様の安心と安全を守るため、一意に邁進しています。

救急救命士 35 名については、気管挿管認定救命士 13 名（うち、ビデオ硬性挿管用喉頭鏡を用いた気管挿管認定救命士 12 名）、薬剤認定救命士 33 名を養成して運用しています。さらに、心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保と輸液、血糖測定及び低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与が実施可能な、いわゆる処置拡大 2 行為認定救急救命士 32 名の運用も行っており、心肺停止状態にある傷病者だけではなく、心肺停止が目前に迫った重度傷病者に対しても、早期に高度な救急救命処置を実施することでより一層の救命率向上及び予後改善を目指しています。

救急隊員の生涯教育については、当消防組合管内の救急告示病院での実習及び医療機関搬送後の実習に加え、令和 3 年度からは救急業務の高度化を目的として消防本部警防課に救急高度化推進係を新設し、通信指令課及び各署所への巡回教育をはじめとした日常的教育を行っています。なかでも救急車が到着する前の応急手当に携わる通信指令員への日常的教育により、119 番入電と同時に救護活動を開始できる体制の強化に取り組みました。これらの生涯教育によって通信指令員の口頭指導技術の向上、救急隊員の観察能力の向上や救急救命処置の熟達化を図り、救急業務の質向上に取り組んでいるところです。

応急手当の普及啓発活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を講じたうえで普通救命講習を再開し、1 年で救急講習を 58 回、普通救命講習 I を 14 回開催しました。今後も感染防止と応急手当が両立しながら、現場に居合わせた方から医療機関まで、命のバトンを繋

いのでいけるよう普及啓発活動に取り組んでまいります。

さて、近年全国の救急出場件数及び搬送人員は増加傾向にありますが、当消防組合管内においては、平成 18 年をピークとして減少傾向に転じており、令和 3 年中の救急出場件数は 2,220 件、搬送人員は 2,128 人でした。

次に傷病程度別搬送人員を見てみると、軽症率は昨年の 34.6%から 2.9 ポイント下降した 31.7%であるものの、重症率は全国平均より 9.2 ポイント高い 19.3%でした。さらに当地域は、搬送人員における高齢者の割合が高く、救急搬送における高齢率、重症率が高い地域であるといえます。今後ますます高齢化が進むであろう当地域において、救急車の適正利用は重要な事項です。危急的事態にある方が救急車を利用して迅速に適切な治療を受けるため、限りある救急車を上手に利用していただきますようお願いいたします。

ドクターヘリに関しては、当地域はドクターヘリ広域連携により島根県ドクターヘリだけではなく、広島県ドクターヘリも出場しています。さらに令和 3 年 5 月から島根大学医学部附属病院高度外傷センターのドクターカーとの連携も開始し、早期の医療介入と早期治療の開始、高次医療への早期搬送と決定的な治療開始時間の短縮を目指し、関係各機関と連携しながら、傷病者のための救急業務を行っています。

なお、令和 3 年中の島根県ドクターヘリとの連携状況は現場救急 44 件、転院搬送 6 件、広島県ドクターヘリとの連携状況は現場救急 3 件、島根大学医学部附属病院ドクターカーとの連携状況は現場救急 5 件でした。

最後に、地域住民の皆様が安心して暮らせる社会環境を守るため、今後もさらなる救急業務の高度化を図っていくとともに、本書が広く関係各位に利用され、救急業務に対する理解を深める一助となることを願うものです。

# 目 次

1. 救急の概況	1 頁
2. 救急出場の推移	3 頁
・ 出場件数及び搬送人員の推移（10年間）【表】【グラフ】	
・ 署所別救急出場件数の推移（10年間）【表】【グラフ】	
3. 署所別出場状況	4 頁
・ 署所別事故種別出場件数【表】	
4. 月別出場状況	5 頁
・ 月別事故種別出場件数【表】	
5. 事故種別出場状況の推移	6 頁
・ 事故種別出場件数及び構成比の推移（5年間）【表】	
6. 曜日別出場状況	6 頁
・ 曜日別事故種別出場件数【表】	
7. 時間帯別出場状況	7 頁
・ 時間帯別出場件数【グラフ】・ 時間帯別事故種別出場件数【表】	
8. 署所別現場到着及び収容所要時間の状況	8 頁
・ 現場到着、収容平均所要時間【グラフ】・ 署所別現場到着所要時間割合【表】	
・ 署所別収容所要時間割合【表】	
9. 搬送患者の構成	9 頁
・ 年代別事故種別搬送人員【表】・ 男女別搬送人員【グラフ】・ 覚知別出場割合【グラフ】	
・ 事故発生場所別出場割合【グラフ】	
10. 搬送患者の傷病程度	10 頁
・ 傷病程度別搬送人員【表】・ 急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員【表】	
・ 急病に係る年齢区分別疾病分類搬送人員【表】	
11. 救急隊員の行った応急処置の状況	11 頁
・ 救急隊員の行った主な応急処置の回数【表】	

12. 医療機関別搬送人員の状況	11 頁
・事故種別医療機関別搬送人員【表】	
・署所別医療機関別搬送人員【表】	12 頁
13. 応急手当講習の実施状況	12 頁
・応急手当講習受講者数の推移（5年間）【表】	
・月別応急手当講習実施状況【表】	

## 1. 救急の概況

令和 3 年中における当消防組合の救急業務実施状況を見ると、救急出場件数 2,220 件、搬送人員 2,128 人で前年に比べ、出場件数が 169 件(7.1%)、搬送人員が 170 人(7.4%)それぞれ減少となっている。

また、管内在住者 19.3 人に 1 人(前年 18.2 人に 1 人)が救急車を利用したことになり、1 日平均では 6.0 件(前年 6.5 件)出場し、5.8 人(前年 6.3 人)が救急隊によって搬送されたことになる。

### ・救急出場の状況

署所別の出場件数については、全ての署所において昨年を下回った。なかでも川本消防署、川本消防署石見出張所は前年比 10%前後の大幅な減少であった。

事故種別状況では、急病の割合が最も多く(63.1%)、一般負傷及び転院搬送が同数(15.7%)、次いで交通事故(2.9%)の順となっている。事故種別割合については、急病及び転院搬送が昨年より 0.4%増となり、交通事故が 0.8%減に転じている。

覚知別では、加入電話 119 番通報の割合が最も多く(64.2%)、ついで携帯電話 119 番通報(26.4%)、加入電話(7.5%)の順となっている。

事故発生場所別では、住宅の割合が最も多く(56.3%)、ついで公衆出入り場所(34.5%)、道路(4.7%)の順となっている。

### ・救急搬送の状況

年代別事故種別搬送人員では、80 歳代が 30.4%であり、ついで 90 歳代が 22.1%、70 歳代が 19.6%の順となっており、60 歳代以上の搬送割合は 83.5%を占める。

搬送人員の傷病程度では、中等症以上が 68.2%を占めており、軽症、その他は 31.8%である。軽症、その他の比率は、昨年(34.7%)より 2.9 ポイント低下している。

事故種別医療機関別搬送人員を見ると、管内の二次医療機関である済生会江津

総合病院・公立邑智病院への搬送が1,404人(65.9%)となっており、重篤な傷病者においては、管内の二次医療機関のみに限らず、管轄外の三次医療機関等へも搬送している。

・**応急手当講習**

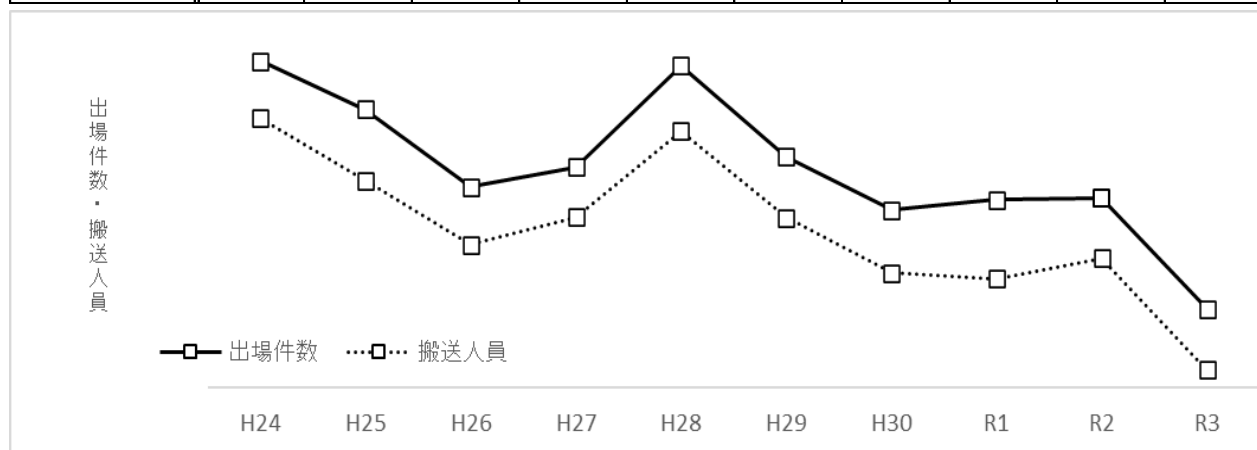
新型コロナウイルス感染症の流行により開催を見送っていた普通救命講習を令和3年4月から再開した。これにより令和3年中に普通救命講習を14回開催し、149名が受講した。その他の講習会については、58回開催し972名が受講した。

(令和3年1月1日管内人口41,067人)

## 2. 救急出場の推移

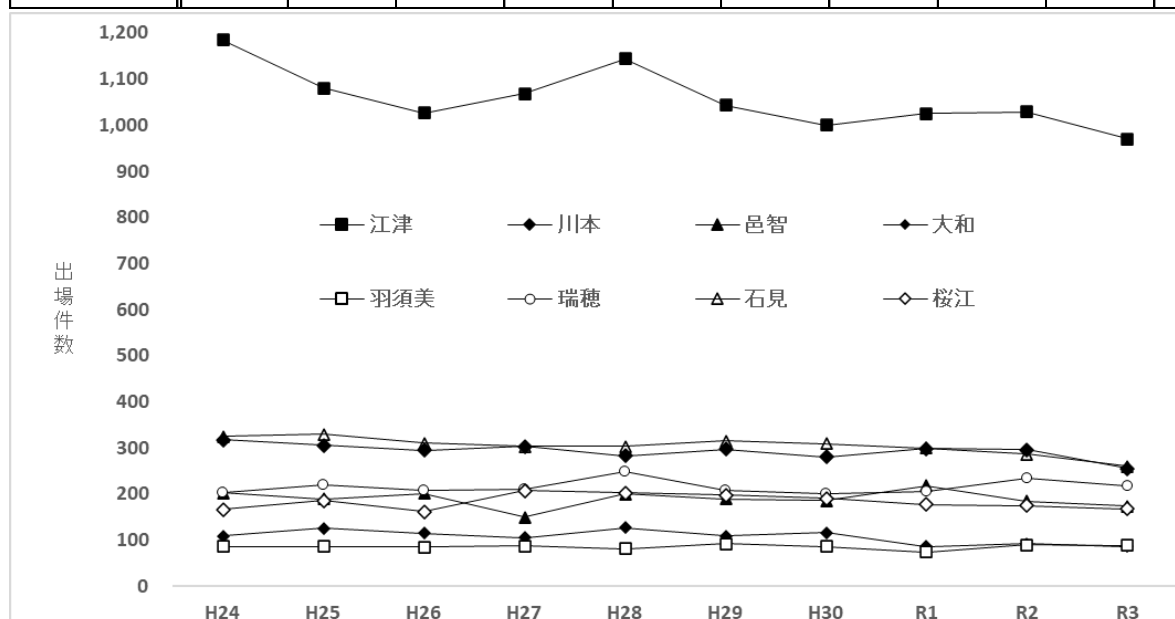
・救急出場件数及び搬送人員の推移(10年間)

年別 区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
出 場 件 数	2,598	2,525	2,406	2,437	2,591	2,452	2,371	2,387	2,389	2,220
搬 送 人 員	2,511	2,416	2,318	2,360	2,491	2,359	2,275	2,266	2,298	2,128



・署所別救急出場件数の推移(10年間)

年別 署所別	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
江 津	1,185	1,081	1,027	1,068	1,144	1,043	1,000	1,025	1,029	970
川 本	318	306	295	303	283	298	281	299	296	255
邑 智	203	189	202	150	200	189	186	218	185	174
大 和	109	126	115	106	127	109	116	87	93	86
羽 須 美	87	87	85	88	82	93	86	74	90	89
瑞 穂	204	220	209	210	248	207	202	206	234	218
石 見	325	330	311	304	304	315	309	300	287	260
桜 江	167	186	162	208	203	198	191	178	175	168
合 計	2,598	2,525	2,406	2,437	2,591	2,452	2,371	2,387	2,389	2,220





### 3. 署所別出場状況

・署所別事故種別出場件数

事故種別		合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 輸 送	そ の 他
区分																
江 津	出場件数	970			1	37	12	5	141		7	613	153			1
	搬送件数	935			1	34	12	5	135		5	590	153			
	不搬送	35				3			6		2	23				1
	搬送人員	936			1	34	12	5	135		5	591	153			
川 本	出場件数	255				4	1	4	42	1	1	143	58			1
	搬送件数	248				4	1	4	42	1	1	137	58			
	不搬送	7										6				1
	搬送人員	248				4	1	4	42	1	1	137	58			
邑 智	出場件数	174				7			27		2	126	11			1
	搬送件数	165				5			26		2	121	11			
	不搬送	9				2			1			5				1
	搬送人員	165				5			26		2	121	11			
大 和	出場件数	86				1			20		1	57	6			1
	搬送件数	84				1			20		1	56	6			
	不搬送	2										1				1
	搬送人員	84				1			20		1	56	6			
羽 須 美	出場件数	89	1				1		16		1	58	12			
	搬送件数	85	1						16		1	56	11			
	不搬送	4					1					2	1			
	搬送人員	85	1						16		1	56	11			
瑞 穂	出場件数	218	1			7	2		32	1	1	160	13			1
	搬送件数	202				4	2		32	1		150	13			
	不搬送	16	1			3					1	10				1
	搬送人員	202				4	2		32	1		150	13			
石 見	出場件数	260			1	5	1		31	1	1	138	82			
	搬送件数	249				3	1		30	1	1	131	82			
	不搬送	11			1	2			1			7				
	搬送人員	249				3	1		30	1	1	131	82			
桜 江	出場件数	168	1		1	2	3		40		1	106	14			
	搬送件数	159	1			2	3		38		1	101	13			
	不搬送	9			1				2			5	1			
	搬送人員	159	1			2	3		38		1	101	13			
合 計	出場件数	2,220	3		3	63	20	9	349	3	15	1,401	349			5
	搬送件数	2,127	2		1	53	19	9	339	3	12	1,342	347			
	不搬送	93	1		2	10	1		10		3	59	2			5
	搬送人員	2,128	2		1	53	19	9	339	3	12	1,343	347			

## 4. 月別出場件数

・月別事故種別出場件数

事故種別		合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 輸 送	そ の 他
区分																
1 月	出場件数	215	1			7	1		38			139	29			
	搬送件数	206	1			4	1		37			134	29			
	不搬送	9				3			1			5				
	搬送人員	206	1			4	1		37			134	29			
2 月	出場件数	164				10	3		21		1	95	31			3
	搬送件数	153				10	2		21		1	89	30			
	不搬送	11					1					6	1			3
	搬送人員	153				10	2		21		1	89	30			
3 月	出場件数	186	1			7	3	1	30		2	115	27			
	搬送件数	177	1			6	3	1	29		2	108	27			
	不搬送	9				1			1			7				
	搬送人員	177	1			6	3	1	29		2	108	27			
4 月	出場件数	164			1	4	1		19	1		102	36			
	搬送件数	160				4	1		19	1		100	35			
	不搬送	4			1							2	1			
	搬送人員	160				4	1		19	1		100	35			
5 月	出場件数	179			2	2	1	1	29		1	115	27			1
	搬送件数	169			1	1	1	1	29			109	27			
	不搬送	10			1	1					1	6				1
	搬送人員	169			1	1	1	1	29			109	27			
6 月	出場件数	151				8	2	1	25		1	91	23			
	搬送件数	146				7	2	1	24		1	88	23			
	不搬送	5				1			1			3				
	搬送人員	146				7	2	1	24		1	88	23			
7 月	出場件数	194				6	2	1	28		2	134	21			
	搬送件数	186				5	2	1	26		2	129	21			
	不搬送	8				1			2			5				
	搬送人員	186				5	2	1	26		2	129	21			
8 月	出場件数	187				4		3	31		4	126	19			
	搬送件数	177				3		3	29		3	120	19			
	不搬送	10				1			2		1	6				
	搬送人員	178				3		3	29		3	121	19			
9 月	出場件数	171				4	1		24			109	33			
	搬送件数	168				4	1		24			106	33			
	不搬送	3										3				
	搬送人員	168				4	1		24			106	33			
10 月	出場件数	193	1			4	3	1	34		1	121	28			
	搬送件数	188				4	3	1	33		1	118	28			
	不搬送	5	1						1			3				
	搬送人員	188				4	3	1	33		1	118	28			
11 月	出場件数	181				3		1	26	2	2	119	28			
	搬送件数	172				2		1	24	2	2	113	28			
	不搬送	9				1			2			6				
	搬送人員	172				2		1	24	2	2	113	28			
12 月	出場件数	235				4	3		44		1	135	47			1
	搬送件数	225				3	3		44			128	47			
	不搬送	10				1					1	7				1
	搬送人員	225				3	3		44			128	47			
合 計	出場件数	2,220	3		3	63	20	9	349	3	15	1,401	349			5
	搬送件数	2,127	2		1	53	19	9	339	3	12	1,342	347			
	不搬送	93	1		2	10	1		10		3	59	2			5
	搬送人員	2,128	2		1	53	19	9	339	3	12	1,343	347			

## 5. 事故種別出場状況の推移

・事故種別出場件数及び構成比の推移(5年間)

( )内数字は構成比を表す。

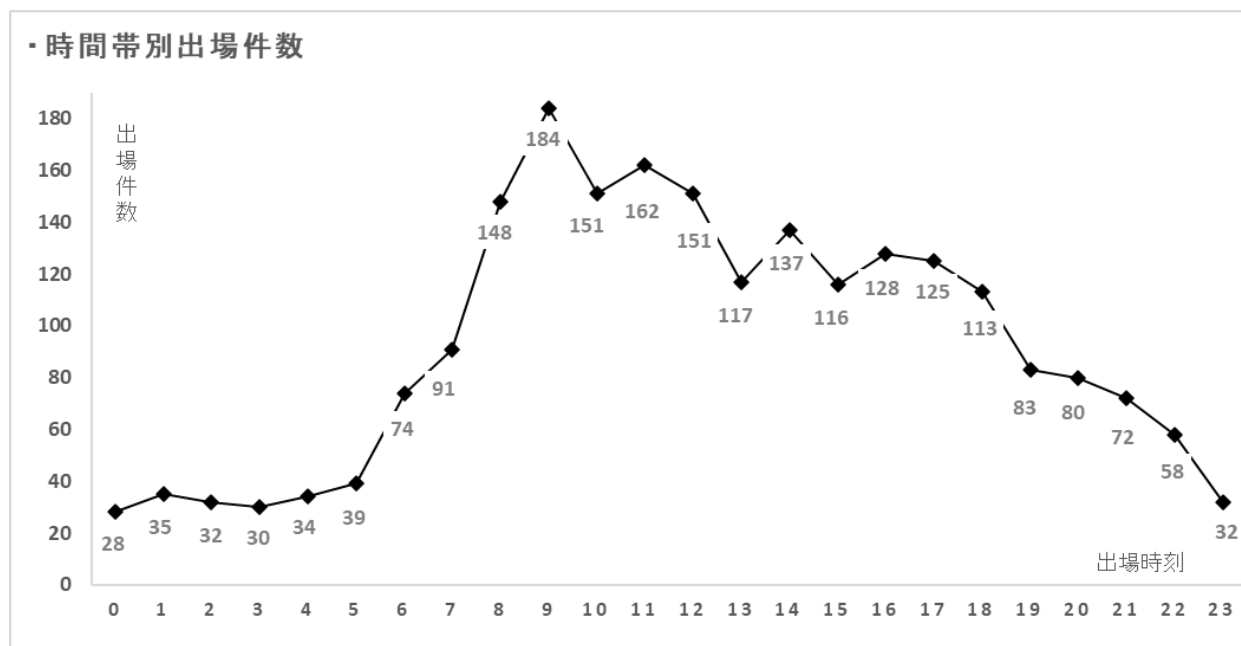
年別 事故種別	H29	H30	R1	R2	R3
火災事故	4 ( 0.2%)	5 ( 0.2%)	2 ( 0.1%)	2 ( 0.1%)	3 ( 0.1%)
自然災害	0 ( 0.0%)	1 ( 0.0%)	2 ( 0.1%)	2 ( 0.1%)	0 ( 0.0%)
水難事故	10 ( 0.4%)	3 ( 0.1%)	2 ( 0.1%)	2 ( 0.1%)	3 ( 0.1%)
交通事故	116 ( 4.7%)	135 ( 5.7%)	110 ( 4.6%)	86 ( 3.7%)	63 ( 2.9%)
労働災害	34 ( 1.4%)	22 ( 0.9%)	27 ( 1.1%)	36 ( 1.5%)	20 ( 0.9%)
運動競技	19 ( 0.8%)	11 ( 0.5%)	18 ( 0.8%)	3 ( 0.1%)	9 ( 0.4%)
一般負傷	420 ( 17.1%)	368 ( 15.5%)	380 ( 15.9%)	381 ( 15.9%)	349 ( 15.7%)
加害	5 ( 0.2%)	6 ( 0.3%)	3 ( 0.1%)	1 ( 0.0%)	3 ( 0.1%)
自損行為	9 ( 0.4%)	9 ( 0.4%)	15 ( 0.6%)	12 ( 0.5%)	15 ( 0.8%)
急病	1,425 ( 59.7%)	1,473 ( 62.1%)	1,466 ( 61.4%)	1,497 ( 62.7%)	1,401 ( 63.1%)
転院搬送	405 ( 16.5%)	338 ( 14.3%)	358 ( 15.0%)	366 ( 15.3%)	349 ( 15.7%)
その他	5 ( 0.1%)	0 ( 0.0%)	4 ( 0.2%)	1 ( 0.0%)	5 ( 0.2%)
合計	2,452 ( 100.0%)	2,371 ( 100.0%)	2,387 ( 100.0%)	2,389 ( 100.0%)	2,220 ( 100.0%)

## 6. 曜日別出場件数

・曜日別事故種別出場件数

曜日 事故種別	合計	月	火	水	木	金	土	日
火災事故	3	1				1		1
自然災害								
水難事故	3			1	1		1	
交通事故	63	12	10	4	8	12	8	9
労働災害	20	4	3	3	1	6	2	1
運動競技	9	2		1	1	1	1	3
一般負傷	349	51	40	40	62	41	58	57
加害	3				2	1		
自損行為	15	1	3			5	2	4
急病	1,401	213	209	180	214	196	201	188
転院搬送	349	68	51	58	62	51	27	32
医師搬送								
資機材搬送								
その他	5			1	1			3
合計	2,220	352	316	288	352	314	300	298

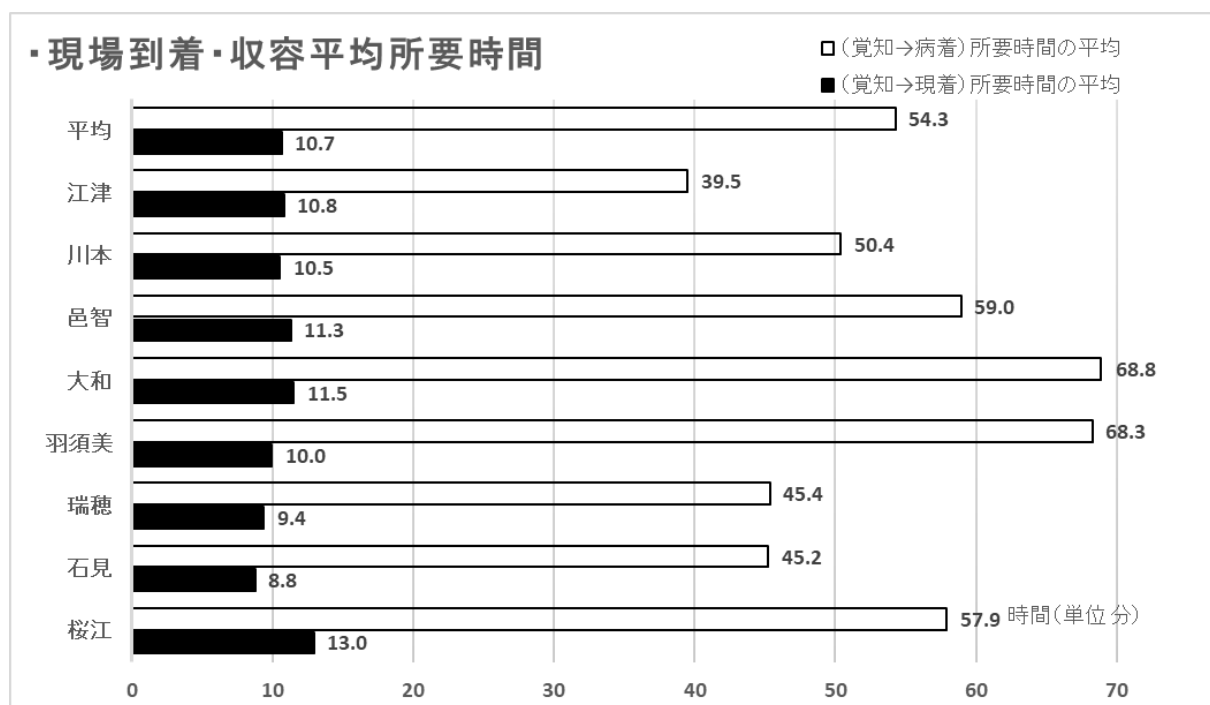
## 7. 時間帯別出場状況



・時間帯別事故種別出場件数

事故種別 時間	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材搬送	その他
0~1	28					1		2			21	4			
1~2	35				1			5		1	27	1			
2~3	32	1						3			27	1			
3~4	30							4			24	2			
4~5	34							3			28	3			
5~6	39				1	1		3			33	1			
6~7	74				4	1		9			58	2			
7~8	91				5			20		2	61	3			
8~9	148			1	7	3		24			94	18			1
9~10	184				5	2		28	1		115	33			
10~11	151	1		1	5	1		21		1	83	38			
11~12	162				4	1	1	26		1	90	39			
12~13	151				3	2	1	23		2	75	45			
13~14	117				6	3	1	12		2	70	23			
14~15	137	1			6	1	1	22			76	30			
15~16	116				2	1	2	24			66	21			
16~17	128				2	3	1	23			73	23			3
17~18	125			1	7			21	2		74	19			1
18~19	113				2		2	27		2	65	15			
19~20	83				1			17		2	58	5			
20~21	80							14			58	8			
21~22	72				2			10			54	6			
22~23	58							7		1	46	4			
23~24	32							1		1	25	5			
合計	2,220	3		3	63	20	9	349	3	15	1,401	349			5

## 8. 署所別現場到着及び収容所要時間の状況



### ・署所別現場到着所要時間割合

署所別	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
区分									
3分未満	13	1	2	4	2	0	3	1	0
3～5分	96	7	16	10	0	16	15	25	7
5～10分	1,036	443	140	56	34	32	112	151	68
10～20分	941	483	71	88	41	37	83	73	65
20分以上	134	36	26	16	9	4	5	10	28
合計	2,220	970	255	174	86	89	218	260	168

### ・署所別収容所要時間割合

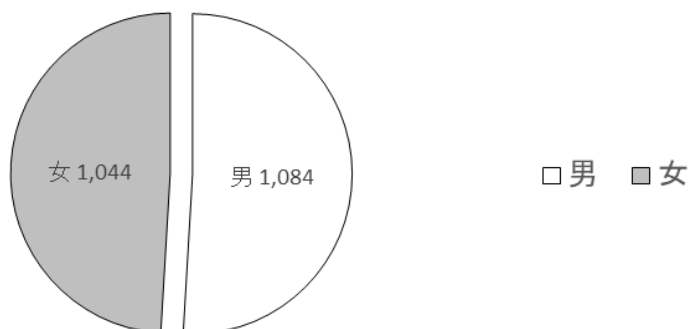
署所別	合計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
区分									
10分未満									
10～20分	45	26						19	
20～30分	353	234	30	3	1	1	6	78	
30～60分	1,227	591	149	99	16	24	175	74	99
60～120分	495	84	69	63	66	58	20	78	57
120分以上	7				1	2	1		3
合計	2,127	935	248	165	84	85	202	249	159

## 9. 搬送患者の構成

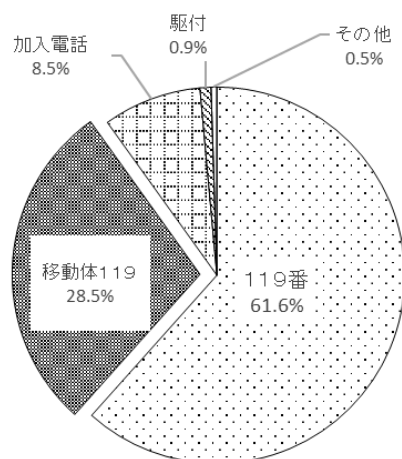
・年代別事故種別搬送人員

事故種別 区分	合計	火災 事故	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	転院 搬送	そ の 他
10歳未満	39				1			11			24	3	
10歳代	34				5		6	5			17	1	
20歳代	30				5	2		1		2	12	8	
30歳代	74			1	6	2	1	3			53	8	
40歳代	70				3	5	1	7		1	42	11	
50歳代	104				4	2	1	14		3	66	14	
60歳代	214				5	3		34	2	5	135	30	
70歳代	418				11	4		54		1	278	70	
80歳代	646	2			11	1		115	1		384	132	
90歳代	471				2			88			313	68	
100歳以上	28							7			19	2	
合計	2,128	2		1	53	19	9	339	3	12	1,343	347	

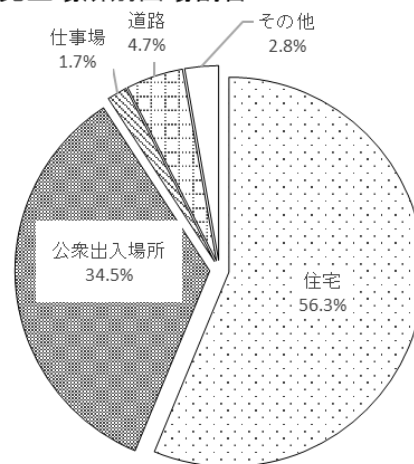
・男女別搬送人員



・覚知別出場割合



・事故発生場所別出場割合



## 10. 搬送患者の傷病程度

### ・傷病程度別搬送人員

傷病程度 事故種別	合 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
火 災	2			1	1	
自 然 災 害						
水 難	1				1	
交 通	53		5	15	33	
労 働 災 害	19		4	6	9	
運 動 競 技	9			3	6	
一 般 負 傷	339	8	54	168	109	
加 害	3			1	2	
自 損 行 為	12	2	3	3	4	
急 病	1,343	43	187	622	491	
転 院 搬 送	347		105	221	19	2
医 師 搬 送						
資 器 材 搬 送						
そ の 他						
合 計	2,128	53	358	1,040	675	2

### ・急病に係る年齢区分別傷病程度搬送人員

年齢区分 傷病程度	合 計	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高 齢 者
死 亡	43				4	39
重 症	187				31	156
中 等 症	622		9	8	64	541
軽 症	491		13	9	138	331
そ の 他						
合 計	1,343		22	17	237	1,067

### ・急病に係る年齢区分別疾病分類搬送人員

年齢区分 疾病分類	合 計	新生児	乳幼児	少 年	成 人	高 齢 者
脳 疾 患	119				16	103
心 疾 患	165			1	21	143
消 化 系	93			1	15	77
呼 吸 系	133		1	1	13	118
精 神 系	52			1	35	16
感 覚 系	89			4	21	64
泌 尿 系	75				12	63
新 生 物	34				6	28
不 明 確	305		16	6	59	224
そ の 他	278		5	3	39	231
合 計	1,343		22	17	237	1,067

新生児: 生後28日未満

乳幼児: 生後28日以上8歳未満

少年: 8歳以上18歳未満

成人: 18歳以上65歳未満

高齢者: 65歳以上

## 11. 救急隊員の行った応急処置の状況

・救急隊員の行った主な処置の回数

事故種別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送
応急処置												
人工呼吸	8									1	4	3
心肺蘇生法	56							9		3	44	
自動	20							5		1	14	
気道確保	100							11		4	82	3
用手等	2							1			1	
経鼻エアウェイ	1							1				
喉頭鏡・鉗子等	20							3		2	15	
ラリケアルマスク等(※1)	6							2			4	
気管挿管(※3)	3							1			2	
ビデオ喉頭鏡(※4)	7							1		1	5	
除細動	91					1		8		1	81	
血糖測定(※5)	41							6		2	33	
静脈路確保 (乳酸リンゲル)	13					2		3		1	7	
心肺停止後(※1)	38							6		2	30	
心肺停止前(※5)												
薬剤投与	4										4	
アドレナリン(※2)												
エピベン												
ブドウ糖(※5)	622	1			6	7		47		5	424	132
止血	41				4	5		27		1	4	
固定	185				39	5	3	118	3	1	10	6
保温	832	2		1	25	7		138		5	524	130
被覆	79	1			10	6		48	2	4	8	
血圧測定	2,052	2		1	54	19	9	327	3	10	1,290	337
聴診器による心音・呼吸音の聴取	1,637	1		2	53	10	5	264	3	7	1,202	90
血中酸素飽和度	2,082	2		2	54	19	9	331	3	9	1,309	344
心電図	1,635				34	12	1	203	1	11	1,215	158

(※1)救急救命士が実施可能(資格者44名)

(※2)救急救命士のうち薬剤投与認定救命士が実施可能(資格者42名)

(※3)救急救命士のうち気管挿管認定救命士が実施可能(資格者19名)

(※4)救急救命士のうちビデオ喉頭鏡挿管認定救命士が実施可能(資格者18名)

(※5)救急救命士のうち処置拡大認定救命士が実施可能(資格者39名)

## 12. 医療機関別搬送人員の状況

・事故種別医療機関別搬送人員

( ) はドクターヘリ・ドクターカーに収容した人員の内訳

事故種別	合計	火災事故	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	その他
医療機関別													
済生会江津総合病院	830	1	1	31	10	5	165		5	565	47		
公立邑智病院	573	1		10	1	3	85	3	3	431	36		
浜田医療センター	266			4	2	1	20		1	110	128		
大田市立病院	184			4			22			127	31		
島根県立中央病院	82(50)			2(2)	5(5)		12(8)		1	40(29)	22(6)		
市立三次中央病院	52			1			12		1	27	11		
島根大学医学部附属病院	40(5)			1	1(1)		3(3)		1(1)	5	29		
社会医療法人仁寿会加藤病院	31						7			24			
安佐市民病院	25										25		
大朝ふるさと病院	24						10			5	9		
その他(管内その他)	3											3	
広島大学病院	3(3)									3(3)			
西川病院	3									2	1		
益田赤十字病院	2									2			
JA広島厚生連広島総合病院	1											1	
わだ耳鼻咽喉科医院	1									1			
医療法人社団 恵愛会 安佐病院	1											1	
吉田総合病院	1						1						
玉造厚生年金病院	1						1						
県立広島病院	1											1	
広島赤十字原爆病院	1											1	
三次地区医療センター	1									1			
中国電力株式会社 中電病院	1											1	
町立飯南病院	1						1						
合計	2,128	2	1	53	19	9	339	3	12	1,343	347		



・署所別医療機関別搬送人員

( ) はドクターヘリ・ドクターカーに収容した人員の内訳

署 所 別 医療機関別	合 計	江津	川本	邑智	大和	羽須美	瑞穂	石見	桜江
済生会江津総合病院	830	680	24	2	2			3	119
公立邑智病院	573	1	140	12	30	52	173	159	6
浜田医療センター	266	197	8	1			5	34	21
大田市立病院	184		35	118	26		2	3	
島根県立中央病院	82(50)	30(20)	16(11)	17(5)	3(2)	2(2)	3(3)	7(3)	4(4)
市立三次中央病院	52			2	20	26	2	2	
島根大学医学部附属病院	40(5)	21	4	4(2)	1		2(2)	6	2(1)
社会医療法人仁寿会加藤病院	31		17	5	2	1			6
安佐市民病院	25	1	1				1	22	
大朝ふるさと病院	24		1			2	13	8	
その他(管内その他)	3	3							
広島大学病院	3(3)	1(1)		2(2)					
西川病院	3		1				1		1
益田赤十字病院	2	2							
JA広島厚生連広島総合病院	1							1	
わだ耳鼻咽喉科医院	1		1						
医療法人社団 恵愛会 安佐病院	1							1	
吉田総合病院	1					1			
玉造厚生年金病院	1			1					
県立広島病院	1							1	
広島赤十字原爆病院	1							1	
三次地区医療センター	1					1			
中国電力株式会社 中電病院	1							1	
町立飯南病院	1			1					
合 計	2,128	936	248	165	84	85	202	249	159

### 13. 応急手当の実施状況

・応急手当講習受講者数の推移(5年間)

講習別	年別	合 計	H29	H30	R 1	R 2	R 3
普通救命講習		1,198	338	325	386		149
その他の講習		7,662	2,137	2,034	1,848	671	972

・月別応急手当講習実施状況

講習別	月別	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普通救命講習	回数	14							3	1	2	4	3	1
	受講者数	149							25	12	33	47	27	5
その他の講習	回数	58		1	1	2	4	17	20	7		2	3	1
	受講者数	972		18	26	8	94	281	380	87		17	43	18

# 救 急 統 計 (令和 3 年版)

---

発行 令和 4 年 3 月  
編集・発行 江津邑智消防組合消防本部  
警防課救急係

〒695-0001  
島根県江津市渡津町 961 番地 19  
TEL 0855-52-0121  
FAX 0855-52-0201

---